

## 1 単元名 現代の民主政治

## 2 単元について

本単元は、民主主義の推進と公正な世論の形成や選挙など、国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現する活動を通して、政党の役割や議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解するとともに、民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとする態度を養う単元である。生徒は3年後には成人を迎え、国民主権を担う一員となる。本単元は、そのために必要な資質を養う上で非常に重要な単元である。

昨今、若者の政治に対する無関心や投票率の低さなどが、社会の課題として挙げられている。これらの課題を解決し、よりよい民主政治を推進するためにも、実際の社会との結び付きを意識し、一人一人が国民、住民としてどのような役割を果たすべきか、これからの日本を担う主権者としての自覚を高めることができるような学習が求められている。

## 3 生徒について

今年度のこれまでの学習ではタブレットを活用しながら、自ら学び方を選択、調整できる学習を積み重ねてきた。当初は仲のよい友達と目的もなく集まることが多かったが、少しずつ自分にとって必要な学び方を選択しながら学習できるようになってきている。

本単元の学習内容に関わる知識に関するアンケートの結果、多数決などこれまでの単元で学習した事柄は理解している。一方で、選挙の四原則や政党、一票の格差など、選挙を中心にした民主主義に関わる事柄については、聞いたことはあるものの、内容や意味まで理解している生徒は少ない。今後、一人一人が主体的に社会に関わっていくためにも、確実に知識を身に付け、よりよく判断するための資質を養う必要がある。

なお、他教科や領域では、選挙に関する学習や取組を既に行ってきた。道徳科の年間指導計画に基づき、『一票を投じることの意味』を題材にした学習を10月上旬に行った。授業後には選挙に対する捉えが変容した振り返りを記述する生徒が少なくなかった。また、生徒会役員選挙も10月上旬に行われた。当日の日記には「だれに投票すべきか考えながら演説会に参加した」「3年後を考えながら投票できた」などと綴っており、選挙に参加することへの関心や意欲が高まってきている。「あなたに選挙権があったら、選挙に行きますか？」という質問に対し、一連の学習が始まる前は肯定的な回答をした割合が約22%であったが、本単元の前に行ったアンケートでは約67%であった。本単元の学習を通して、選挙に参加しようとする生徒の割合が更に増加するようにしたい。

## 4 指導について

本単元を通して、民主主義を推進するために一人一人が公民としての自覚をもち、政治に主体的に関わろうとする態度を養いたい。そのためにも、実際の社会や生活と関連付けた学習を毎時間展開して、概念的な理解に留まらないよう単元構成を工夫し、自らの学びが社会や生活とつながっていることを実感できるようにしたい。その際、単元全体を通して、「自分」の立場から社会的な事象を捉えることに重点を置く。民主主義を構成する最小の単位は「個人」である。一人一人が尊重される必要があること、総意として物事を決定することで初めて民主主義の本質を達成することができることに気付かせたい。このことと関連して、令和6年10月27日には衆議院議員総選挙が行われる。選挙に関わる一連の報道等も活用し、生徒一人一人が社会への関心を高めるきっかけにしたい。

また、ICTを効果的に活用して「生徒が主語」になる授業をこれまでの単元以上に推進したい。本校で推進しているSAMRモデルのMに該当するような授業構成を意識した取組を展開したい。一人一人が主体的に学習することで、より社会の問題を自分事として捉え、よりよい課題解決を図れるようにしたい。

## 5 目標

- (1) 政党の役割や議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解する。  
【知識及び技能】
- (2) 民主主義の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的、考察、構想し、表現する。  
【思考力・判断力・表現力等】
- (3) 民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする。  
【学びに向かう力・人間性等】

## 6 全体計画（総時数 8時間）

| 時数                                          | ねらい・学習活動等                                                                                 | 評価の観点 |   |   | 評価の方法と指導の留意点等                                                                                                                                                                                            |
|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                             |                                                                                           | 知     | 思 | 態 |                                                                                                                                                                                                          |
| 1                                           | ・様々な政権公約を掲げる候補者の中から市長を選ぶ活動を通して、「政治」に関して関心を高め、自分の願いを叶えるための政治参加の在り方について考える。                 | ○     |   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・人々が願うことを調整し、実現していくことが政治であることに気付いている。<br/>(ノート)</li> <li>・自分の願いを叶える・届けるための方法について考え、この後の学習への見通しをもっている。<br/>(ノート)</li> </ul>                                        |
| 単元を貫く学習課題 もしあなたに選挙権があるとしたら、今回の衆議院選挙で誰に投票するか |                                                                                           |       |   |   |                                                                                                                                                                                                          |
| 1                                           | ・専制政治や直接民主制と考え方や採決の方法を比較する活動を通して、議会制民主主義の意義や多数決の原理とその運用の在り方について理解する。                      | ○     |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会制民主主義の意義や多数決の原理について、限られた時間の中で多くの人々の願いを汲み取って実現しようとする意味で重要であるということに気付いている。<br/>(ノート)</li> <li>・より多くの人の願いを実現するためにも、少数意見を尊重することが大切であると理解している。<br/>(ノート)</li> </ul> |
| 1                                           | ・選挙の四原則が民主主義の推進とどのような点に関連しているか考察する活動を通して、選挙が自らの願いを託す主要な手段であり、民主主義をより確かなものとする方法であることを理解する。 | ○     |   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・選挙の四原則について理解している。<br/>(ノート)</li> <li>・民主主義をより確かなものにするために、一人一人が政治に参加し、自らの意志を表明することが大切であると気付いている。<br/>(ノート)</li> </ul>                                             |
| 1                                           | ・多様な意見を1つに練り上げる活動を通して、政党には議会制民主主義の運営上欠くことができない役割があることを理解する。                               | ○     |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国民、市民などの多様な意見を集約しやすくしたり、立場や論点を提示したりすることで、効率的な議会運営や、課題解決を目指す上で重要であることを理解している。<br/>(ノート)</li> </ul>                                                                |

|             |                                                                                                                                                                                                                      |   |   |   |                                                                                                                                                                                                                |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマを設けてメディアごとの論調を調べる活動を通して、民主主義をより確かなものとするためには公正な世論の形成が求められることを考察、構想し、表現する。</li> </ul>                                                                                       |   | ○ |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・民主主義を推進するためにも、様々な主張が許容された上で世論が形成されなくてはならないことを説明している。</li> <li>・良識ある主権者となるために、メディアリテラシーを身に付けて情報を収集する必要があることに気付いている。</li> </ul>                                          |
| 1           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・棄権の増加と一票の格差が民主主義の推進に与える影響を考察する活動を通して、より公正な民主政治を展開するために選挙への積極的な参加や平等な選挙が求められることを表現する。</li> <li>・選挙以外で政治に参加する方法を調査する活動を通して、政治に参加するには多様な手段があり、世論に反映させることができることを理解する。</li> </ul> | ○ | ○ |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・主権者一人一人が平等に選挙に参加することは、より多くの国民や住民の声を政治に届け、民主主義の本質を達成することにつながることを説明している。<br/>(ノート)</li> <li>・様々な手段で政治に関わることで自らの願いを発信し、より公正な世論を形成することにつながることを理解している。<br/>(ノート)</li> </ul> |
| 1<br>本<br>時 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月27日に行われる秋田2区の模擬選挙を行う。</li> </ul>                                                                                                                                          |   | ○ |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの学習内容や調査した事柄、仲間との情報交換や意見交流で得たことや考えたことを踏まえて、自分の立場を明らかにして投票している。<br/>(学習シート)</li> </ul>                                                                              |
| 1           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの学習を踏まえて、単元を貫く学習課題に対する結論をまとめる。</li> </ul>                                                                                                                                | ○ | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容や現代社会に見られる課題を踏まえて、単元を貫く学習課題に対する自分なりの結論をまとめている。(学習シート)</li> </ul>                                                                                                   |

## 7 本時の計画

### (1) ねらい

これまでの学習内容や調査した事柄、仲間との情報交換や意見交流で得たことや考えたことを総合して考察、構想する活動を通して、自分の立場を明らかにして選挙に参加することができる。

### (2) 展開

| 過程        | 学習活動・ <u>主な発問</u> 等                                                                                                  | 想定される生徒の学習状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 導入        | <p>1 10月27日の衆議院選挙の投票結果を見て、秋田2区の有権者の総意がどうであったのかを確認する。</p> <p>もしあなたに選挙権があるとしたら、今回の衆議院選挙で誰に投票するか</p>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「日曜日の選挙にはどのくらいの割合の人々が投票に行ったのだろう」</li> <li>・「なぜこの候補者が当選したのだろう」</li> <li>・「自分だったら誰に投票しただろう」</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 展開        | <p>2 学習の進め方について確認し、この後の活動について見通しをもつ。</p> <p>3 どのように学ぶのか（「個で」、「仲間と」、「教師と」）自ら選択、調整しながら、調査、解釈、考察して、どの候補者に投票するか構想する。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「今日のゴールは自分の立場をはっきりさせて模擬選挙をすることだな」</li> <li>・「投票するためには〇〇を調べなくてはならないな」</li> <li>・「学び方はいつも通り選べるけれど、最後は自分で決定しなくてはならないのだな」</li> <li>・「まずはこれまで学習した内容や調査したことを振り返ってみよう」</li> <li>・「予想がつかないから見通しがもてている〇〇さんにヒントをもらいにいこう」</li> <li>・「資料をじっくり読み取りたいから一人で学習を進めてみよう」</li> <li>・「民主主義の視点から考えたいけれど分からないから先生に聞いてみよう」</li> <li>・「〇〇さんと関わって、新しい側面に気付くことができた」</li> <li>・「仲間と関わって、自分の考えに自信をもつことができた」</li> </ul> |
| まとめ<br>12 | 4 構想した内容を基に模擬選挙を行う。                                                                                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習した内容を踏まえ、自分の意志で投票している。</li> <li>・構想した内容についてまとめ用の学習シートに整理している。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

= ICTの活用目的

= (1)のねらいを十分に達成している姿

| 指導の目的と手立て                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 見取りたい生徒の学習状況                                                                                                                                                 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div>・生徒自身が投票することに関心が高まるようにするために、プレゼンテーションソフトを活用して選挙結果を提示する</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | <div>・投票結果（当選者、投票率）に驚いたり、納得したり、不思議に思ったりしている。</div>                                                                                                           |
| <div>・自己調整しながら学習をすすめるために、全体で共有すべき事柄について予め確認する。</div> <div>・導入で提示した資料をロイロノートの資料箱からいつでも取り出せるようにする。</div> <div>・ロイロノートで自分の意志を表示し、意図的に仲間と関わるができるようにする。<br/>青：仲間と関わりたい<br/>黄：誰かが来たら関わって学習する<br/>赤：誰かの手助けを必要としている<br/>緑：一人で学習中</div> <div>・電子黒板に展開の流れを示し、学習の流れや注意点をいつでも確認できるようにする。</div> <div>・状況に応じて、生徒がタブレットで調べた事実や資料等を電子黒板で掲示し、全体で共有して確認できるようにする。</div> <div>・生徒の記述や発言を見聞きし、適宜板書することで、考えや話の方向性を整理する。</div> <div>・調査、解釈、考察した事柄について生徒の発言を取り上げたり、板書の内容を活用したりして、考えを共有し、理解を深めることができるようにする。</div> | <div>・選挙の課題について理解しようと説明を聞いた<br/>り電子黒板を見たりしている。</div> <div>・ロイロノートの表示を参考に、必要な仲間と必要なタイミングで関わりながら学習を進めている。</div> <div>・意図的に関わることで、自分の考えを広げたり、自信を深めたりしている。</div> |
| <div>・投票用紙や投票場所を用意し、選挙の四原則に基づいた選挙が行えるようにする。</div> <div>・構想した内容を整理し、次時の単元のまとめに生かせるようなシートを用意する。</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | <div>これまでの学習を総合しながら考察、構想したことを踏まえて、自分の立場を明らかにして投票している。（学習シート）</div>                                                                                           |